

2019年  
4月  
18日  
穀雨



仙北市立 生保内中学校長室報

〒 014-1201  
仙北市田沢湖生保内字武蔵野105-1

TEL0187-43-1181 FAX0187-43-3632

E-mail: obochu@sc.city.semboku.akita.jp https://www.city.semboku.akita.jp/sc\_obochu/index.html

校訓 正しく かしこく たくましく

学校教育目標

思いやりの心を持ち 自ら判断し 進んで学び  
たくましく生きる生徒の育成  
— 気付き 考え 伝え・行動する —

## 穀雨

穀雨は、20日ころで、百穀を潤す雨のことです。百穀とは、百穀を潤す雨の穀物のこと。人類が主食として多くを食す。豆、小麦、粟、稗、黍、豆など。植物の成長を助ける。稲の苗がすくすく伸びる。季節の変わり目。

平成31年度がスタートしました！！  
よろしく願いいたします。

本校2年目となりました。校長の佐々木正芳（ささきまさよし）です。本年度もよろしく願いいたします。

4月8日（月）に、入学式を行い、47名の1年生が加わり、全校生徒108名で平成31年度がスタートしました。

生保内中学校の今年のスタッフは右記のとおりです。今年度は、仙北市内在住の職員も増えましたので、地域への関わりには、強みとなることと期待しているところです。

さて、今年度の学校教育目標には、昨年度のものに「伝え」という文言を加えています。

自らの思いや考えを伝えることは、日常の生活を送るにしても大切なことだと思います。ましてや、学校の教育活動においては、授業では発表の機会も多いし、部活動においても意思の疎通を図るツールとして重要です。

伝えるための手法はいくつかあるものの、受け身を脱却し「主体」を意識した生活の一步として、今年度は「伝え」を意識した取り組みを展開していきます。

ご家庭でも、この点を取り上げていただければ幸いです。

## 東風

今年度も、校長室だよりとして、随時発行させていただきます。学校の様子や地域の様子、教育事情の他、ご家庭からの協力いただき、色々な視点から編集して参ります。発行の際は、ご一読ください。

平成31年度  
生保内中学校職員

校長	佐々木 正 芳
教 頭	S.
主 査	T.
養護教諭	O.
養護教諭	H.
教務主任	H.
一年部	学年主任 S. A組担任 S. B組担任 H. C組担任 S.
二年部	学年主任 H. A組担任 S. B組担任 I.
三年部	学年主任 T. A組担任 M. 生徒指導 T.
技術科(兼務)	S.
支 援 員	T.
A L T	N.
技 術 員	K.
開 扉 員	S.

H31. 4. 1現在

## 臺北市立北投國民中學との姉妹校提携締結式

24日（水）、本校体育館にて、台湾の臺北市立北投國民中學の李素珍校長先生をはじめ、生徒10名、教員6名、保護者5名の皆さんが来校の上、本校との姉妹校提携締結式が行われます。門脇仙北市長様、青柳市議会議長様、熊谷教育長様等々、多くのご来賓を迎えての締結式です。

締結の趣旨は『互いの地域特性を活かした交流を行うことにより、相互の文化や価値観の違いを理解し、友誼を深めることで、広い視野と国際感覚を持った生徒を育成するため』としています。締結後の活動にも、ご注目ください。